

我が国の省庁等、政府系機関からは日々多種多様な情報が発信されます。(株)現代文化研究所はその中から広くモビリティに関する注目情報を所定期間にわたりピックアップ、テーマを設定した上で、その切り口から関連情報を整理し、お伝えします。

【今週のテーマ/注目情報】\*モニタリング期間：2020年1～11月

## コロナ禍での交通事故の発生状況- 11月

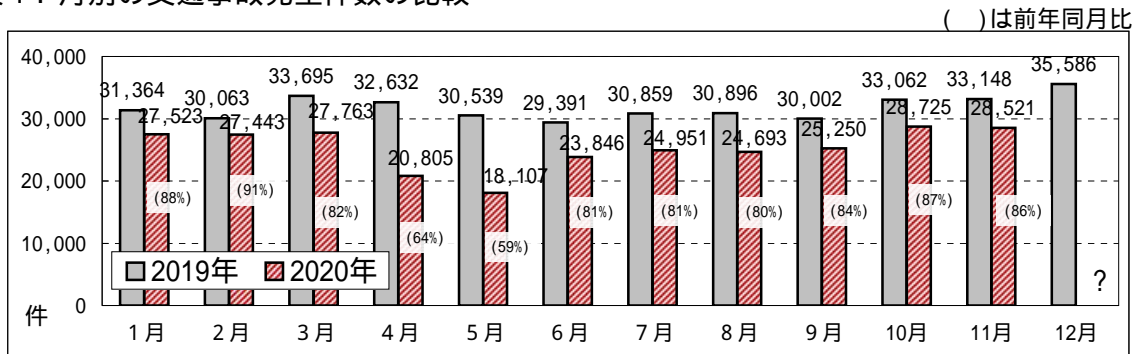
### <概要>

11月の交通事故発生件数の前年同月比は、86%となり、前年同月との減少幅が10月よりも1ポイントだが改善した。(図表1)  
 交通死亡事故発生件数も11月の前年同月比は、85%で、前年同月との減少幅が10月よりも2ポイント改善したが、死亡事故の発生件数自体は8月以降、増加傾向で推移し、11月は今年で最も多くなっている。(図表2)

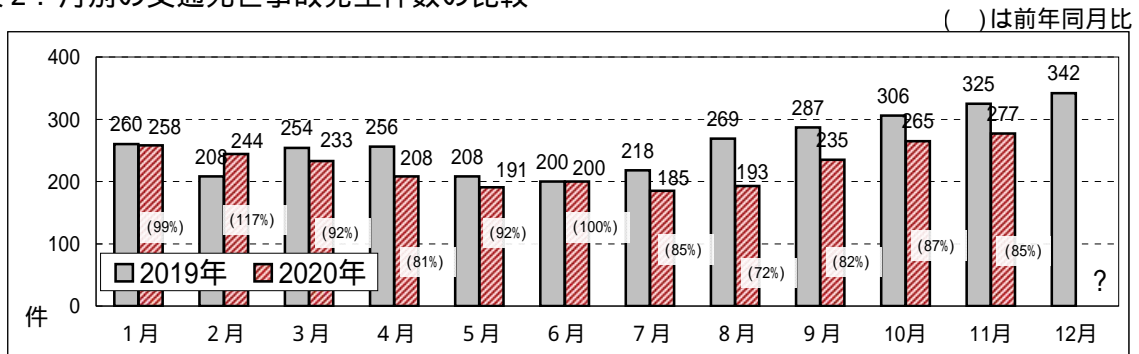
### <当社の視点>

今年はコロナの影響により、外出率が低下傾向である分、交通事故発生件数も前年より減少しているが、例年12月は交通事故の発生件数が最も多い月となっている。一日のうちで最も交通事故が発生しやすい夕暮れ時に加え、早朝の路面凍結や降雪等もあり、普段以上に注意した安全運転が求められる。

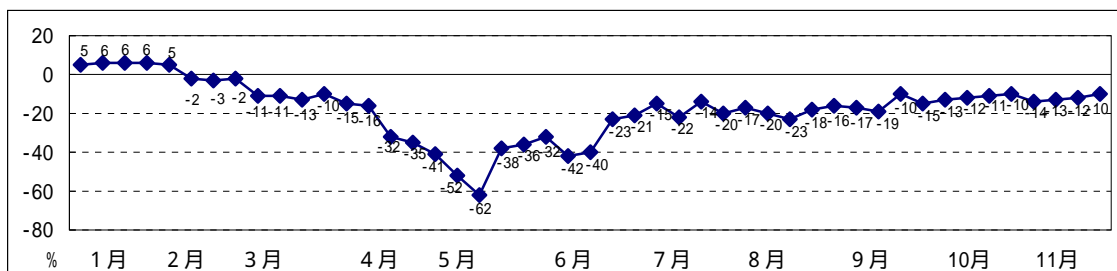
図表1. 月別の交通事故発生件数の比較



図表2. 月別の交通死亡事故発生件数の比較



参考：移動人口の動向の前年同週比(全国)



出典：警察庁「交通事故統計」、V-RESAS(内閣府 地方創生推進室 ビッグデータチーム)

お問合せ：(株)現代文化研究所 市場戦略情報第1領域 <https://www.gendai.co.jp/inquiry>